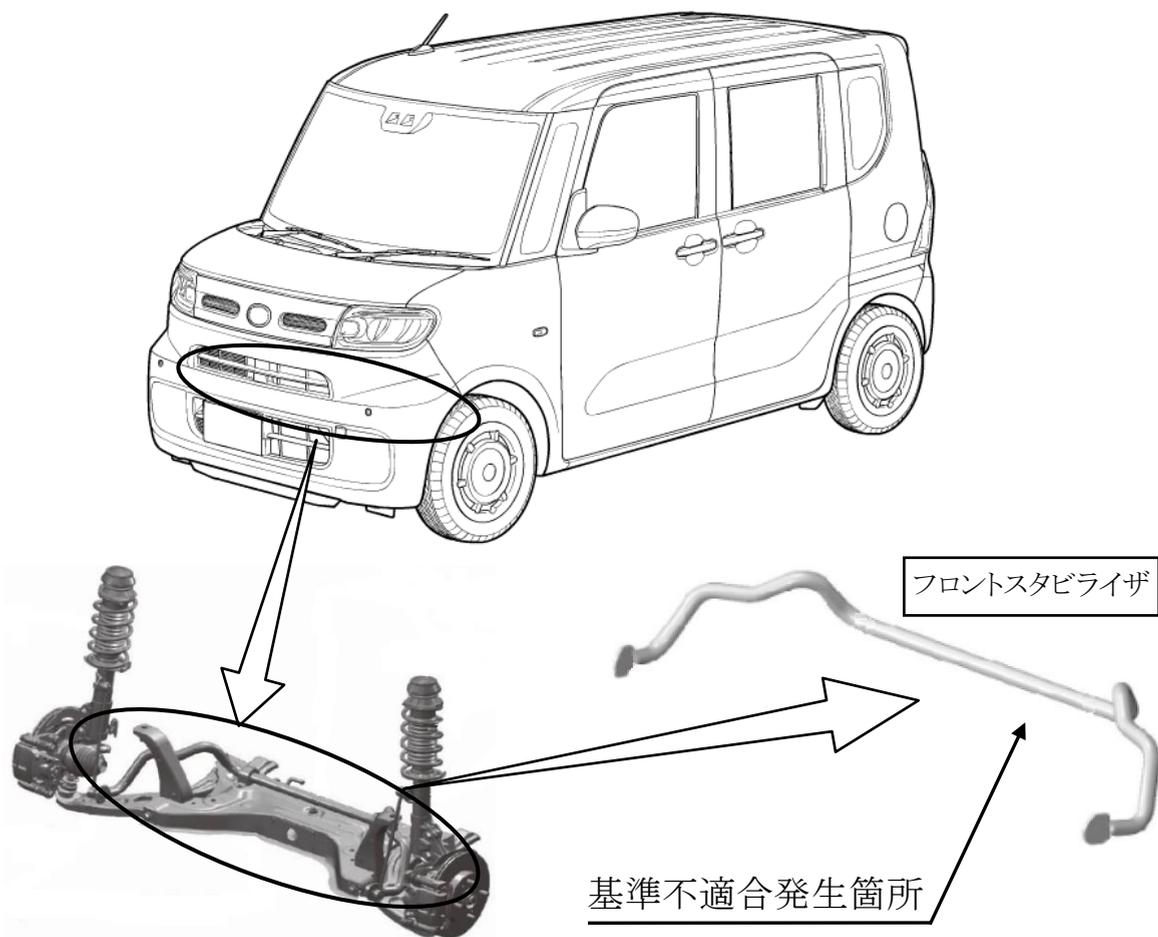


改善箇所説明図



注：□ は交換する部品を示す。

フロントスタビライザにおいて、製造工程の管理が不適切なため、パイプ内部に塗装前の化成液が多量に残留し、水素脆化によって強度が低下しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行中の振じり力によってスタビライザが折損するおそれがある。

改善の内容

全車両、フロントスタビライザの識別ペイントを確認し、該当する生産工場製のものは良品と交換する。

識別

改善済車両には、車台番号打刻のハイフンの上側に黄色ペイントを塗布する。